

平成29年度当初予算 知事査定事業一覧表

<一般会計>

(単位:千円)

別紙3

部 局 名	事 業 名	知事復活要求内容	知事復活要求額 ①		知事査定結果 ②		査定減額 (②-①)		査定の考え方
			事業費	県 費	事業費	県 費	事業費	県 費	
防災対策部	新たな防災・減災対策推進事業費	「DONETを活用した津波予測・伝達システム」について、津波の即時予測情報を市町に配信し活用するための検討を行うとともに、県南部地域への展開を市町と連携して推進する。	3,322	3,322	3,322	3,322	0	0	要求どおり認める。 ただし、維持経費負担のあり方について市町と調整を進めること。
	(防災対策部 計)		3,322	3,322	3,322	3,322	0	0	
健康福祉部	親の学び応援事業費	「家庭教育の充実に向けた応援戦略(仮称)」に基づいて、家庭教育にかかる機運醸成や家庭教育の応援のためのネットワークづくりなどを行う。	2,971	2,971	2,569	2,569	▲ 402	▲ 402	事業費を精査のうえ認める。
	(健康福祉部 計)		2,971	2,971	2,569	2,569	▲ 402	▲ 402	
地域連携部	競技力向上対策事業費	三重とこわか国体に向けた競技力向上と、国体終了後の安定的な競技成績確保のため、計画的に競技力向上対策に取り組む。	261,532	252,107	241,563	155,138	▲ 19,969	▲ 96,969	事業費を精査のうえ認める。
	(地域連携部 計)		261,532	252,107	241,563	155,138	▲ 19,969	▲ 96,969	
農林水産部	東京オリ・パラ対応オーガニック認証及びGAP高度化推進事業費	東京オリンピック・パラリンピックにおいて、食材調達基準に準拠した県産農産物を供給できるよう、県内産地におけるGAPの高度化に向けた取組や、有機農産物の認証取得の取組を推進する。	2,654	2,654	2,654	2,654	0	0	要求どおり認める。 ただし、GAP高度化推進事業については29年度限りとする。
	農福連携による次世代型農業モデル構築事業費	障がい者をはじめとする多様な主体の活躍による日本独自の次世代型農業モデルの意義や考え方を国内外に発信していくため、生産されている農産物・農産加工品の魅力向上のための取組や、産地や地域の課題解決に向け福祉分野のノウハウを生かした社会貢献性の高いモデル的な取組を支援する。	6,407	1,354	6,407	1,354	0	0	要求どおり認める。 ただし、障がい者の施設外就労の促進を主たる目的とした事業であることから、「障がい者の活躍」の取組として位置付けること。
	東京オリ・パラに向けたアスリートへの野菜安定供給事業費	東京オリンピック・パラリンピックの食材調達基準を満たす産地育成に加え、アスリートの健康増進に寄与する最高品質の食の供給体制の構築を進め、選手村などへの安定供給につなげる。	3,257	1,629	3,257	1,629	0	0	要求どおり認める。 ただし、産地への支援については、県が行う野菜の機能性成分のデータ分析の結果を29年度の作付に反映可能な産地に限ること。
	東京オリ・パラに向けた三重の農産物販売力強化促進事業費	東京オリンピック・パラリンピックにおける農産物の多様な需要に対して、確実に県産農産物を供給していくため、実需者のニーズを的確に把握したプロモーションを実施する。	5,991	4,741	5,991	4,741	0	0	要求どおり認める。

部 局 名	事 業 名	知事復活要求内容	知事復活要求額 ①		知事査定結果 ②		査定減額 (②-①)		査定の考え方
			事業費	県 費	事業費	県 費	事業費	県 費	
農林水産部 (つづき)	東京オリ・パラへの畜産物供給体制構築事業費	東京オリンピック・パラリンピックに向けて、海外や首都圏において、より一層他産地との差別化を図り、販売攻勢を強めるため、需要に応じた畜産物の生産体制や生産基盤の強化を図るとともに、安全性や生産性の向上、最高レベルの品質確保、持続可能な生産への取組を進める。	21,440	11,907	21,440	11,907	0	0	要求どおり認める。
	東京オリ・パラを契機とした県産材の販売力強化促進事業費	東京オリンピック・パラリンピック関連施設等への県産森林認証材等の採用に向け、森林認証材等の供給体制の整備や販売力の強化を図るとともに、森林認証材を生産する地域としてのブランド力を高め、地域の活性化を図る。	4,564	4,564	4,564	4,564	0	0	要求どおり認める。
	三重の農業若き匠の里プロジェクト総合対策事業費	農業大学校に新たな農業教育コースを設置し、産学官が連携した効果的な人材育成の仕組みをパッケージとして構築した「みえ農業版MBA養成塾」を開講し、若き農業ビジネス人材を育成する。	3,857	2,284	3,857	2,284	0	0	要求どおり認める。 ただし、修了後において、県外出身者の県内での定着化が担保されるような事業構築とすること。
	公共事業		14,055,657	1,490,456	13,662,330	1,391,366	▲ 393,327	▲ 99,090	事業費を精査のうえ認める。
	(農林水産部 計)		14,103,827	1,519,589	13,710,500	1,420,499	▲ 393,327	▲ 99,090	
雇用経済部	産業フェア開催事業費	中小企業等の販路拡大や県内外の企業間における新たな関係構築の機会を創出するため、県内企業等の製品や技術を一堂に展示し、ビジネスマッチングを図る産業展を開催する。	5,837	0	5,837	0	0	0	要求どおり認める。 ただし、県主催での開催は、平成29年度限りとする。
	海外MICE誘致促進事業費	伊勢志摩サミットにより本県の知名度が飛躍的に向上した好機を生かし、MICEを本県インバウンドの新たな市場として確立するため、セールス体制を充実するとともに、補助金などセールスツールを拡充する。	25,193	22,193	21,193	18,193	▲ 4,000	▲ 4,000	事業費を精査のうえ認める。 なお、補助金は、国内移動費8,000千円のみ認める。
	(雇用経済部 計)		31,030	22,193	27,030	18,193	▲ 4,000	▲ 4,000	
県土整備部	公共事業 (下水特会含む)		63,629,517	7,560,786	62,382,702	6,485,877	▲ 1,246,815	▲ 1,074,909	事業費を精査のうえ認める。
	(県土整備部 計)		63,629,517	7,560,786	62,382,702	6,485,877	▲ 1,246,815	▲ 1,074,909	

部局名	事業名	知事復活要求内容	知事復活要求額 ①		知事査定結果 ②		査定減額 (②-①)		査定の考え方
			事業費	県費	事業費	県費	事業費	県費	
警察本部	県単交通安全施設整備費	交通の安全と円滑を確保するため、交通安全施設の整備を進める。	628,164	84,164	628,164	84,164	0	0	要求どおり認める。
	(警察本部計)		628,164	84,164	628,164	84,164	0	0	
教育委員会	「挑戦・交流・進化」で紡ぐ職業教育推進事業費	専門高校生の海外インターンシップ実施経費	5,800	4,400	5,800	4,400	0	0	要求どおり認める。 ただし、事業の実施にあたっては、十分な成果が得られるよう、目的を絞った具体的な研修メニューを構築すること。
	世界へはばたく高校生育成支援事業費	グローバル人材を育成するため、みえ未来人育成塾や英語キャンプ等を実施するほか、理数分野の国際的な舞台で活躍できる力を育成するため、みえ自然科学フォーラム等を実施する。	33,254	12,959	32,381	12,086	▲ 873	▲ 873	事業費を精査のうえ認める。 ただし、高校生短期海外研修の研修内容については、ブラッシュアップを図ること。
	未来を拓く職業人育成事業費	高校生地域創造サミットの開催経費	3,204	3,204	2,614	2,614	▲ 590	▲ 590	事業費を精査のうえ認める。 ただし、事業の実施にあたっては、これまでの取組を踏まえ、更なる効果が得られるように具体的な開催内容(プログラム)等を検討すること。
	(教育委員会計)		42,258	20,563	40,795	19,100	▲ 1,463	▲ 1,463	